

水産基盤整備事業

オホーツク管内の第4種漁港は、オホーツク海を漁場とする沖合・沿岸漁業の生産・流通拠点及び避難拠点として重要な役割を担っています。

令和元年度は、第8期北海道総合開発計画を踏まえ、「世界に目を向けた産業の振興」、「強靱で持続可能な国土の形成」を重点項目とし、「水産物の流通効率化や生産性向上のための基盤強化対策」、「災害に強い漁業地域づくりのための漁港施設の防災・減災対策」を重点的に推進します。また、漁港施設の長寿命化を図るための岸壁などの補修を行います。

◆ ウトロ地区

漁業活動の安全を確保するため、防波堤の整備を推進します。

◆ サロマ湖地区

サロマ湖のホタテガイ漁業を支える湖口航路として、漁船の安全な航行を確保するため、航路などの整備を推進します。

◆ 元稲府地区

漁業活動の安全を確保するための防波堤、安全・安心な水産物を安定的に供給するための道路、用地の整備を推進します。

◆ 北海道第3種及び第4種漁港地区

ウトロ漁港、能取漁港及びサロマ湖漁港の長寿命化を図るため、防波堤・岸壁の補修を行います。



ウトロ漁港(ウトロ工区)西防波堤(改良)

令和元年度 水産基盤整備事業の概要

| 事業区分 | 地区名 | 事業の概要 |
|------------|-----------------------|--|
| 特定漁港漁場整備事業 | ウトロ地区 (第4種ウトロ漁港) | 外郭施設：島防波堤、西防波堤(改良) |
| | サロマ湖地区 (第4種サロマ湖漁港) | 【第2湖口工区】 外郭施設：護岸(航路西)、護岸(航路東)、西防砂堤 水域施設：水深4.5m航路 |
| | 元稲府地区 (第4種元稲府漁港) | 外郭施設：北防波堤 輸送施設：道路 漁港施設用地：用地(改良) |
| | 北海道第3種及び 第4種漁港地区 | 【ウトロ漁港 ユトロ工区】 外郭施設：東防波堤(補修) 【ウトロ漁港 知床岬工区】 係留施設：水深4.0m岸壁(補修) 【能取漁港 湖口工区】 外郭施設：防波堤(防水)(補修) 【サロマ湖漁港 第1湖口工区】 外郭施設：防波堤(防水)(補修) 【サロマ湖漁港 第2湖口工区】 外郭施設：水深4.5m航路(補修) |